

2017春季生活闘争

JR連合FAXニュース

No. 22

2017年2月28日

日本鉄道労働組合連合会

JR北労組 ジェイアール北海道バス

賃金引き上げ、労働条件改善要求の申入書提出

ベア3,000円含む月例賃金6,000円以上

JR北労組は、ジェイアール北海道バス会社に対し、ベア3,000円、パートナ一社員の時給1,000円と手当の増額を求める要求書を提出した。また、労働条件等について、職場改善要求を含め54項目にわたって改善を求めた。

JR北労組は、自動車支部とともに、組合員の負託に応えるよう要求の前進・改善に全力をあげるとしている。

賃金引き上げに関する主な要求

1. 4月1日以降、所定内賃金を3,000円
の原資を持って引き上げられたい。
2. スタッフ社員の賃金も、社員に準じて
引き上げられたい。
3. パートナー社員の時給1,000円に増額
されたい。
4. 通勤手当を増額されたい。
5. 扶養手当を増額されたい。
6. 寒冷地手当を増額されたい。
7. 運転主任手当を新設されたい。

労働条件改善等に関する主な要求

1. 保存休暇の積立限度日数を35日とされ
たい。
2. 保存休暇（介護等）の使用目的に同居
する家族を加えられたい。
3. 保存休暇の使用目的にリフレッシュ休
暇を新設されたい。
4. 在宅休養時間を10時間とされたい。
5. 特別休日を増加されたい。
6. 車いすの乗客に対し要員配置されたい。
7. インフルエンザ予防接種補助を通年実
施となるように制度化されたい。
8. SAS（睡眠時無呼吸症候群）の精密検
査の早期実施、費用の見直しをされたい。
9. 盛夏シャツを増支給支給されたい。